

される。航路は内外各地に通じてゐる。殊に我が國の汽船は定期に前記の諸港に往來してゐるので、彼我の貿易は益々盛んになつて行く。

東南アジアでは、米はイギリス領ラングーン、シヤムの首府バンコク、フランス領サイゴン等の諸港から輸出され、我が國に来る額も少くない。

マレー半島はゴムの木の栽培が盛で、こゝに在留してゐる我が國人も多く之に従事してゐる。

オランダ領のジャワ島は世界での砂糖の主産地で、バタビヤ、スラバヤから多く之を輸出する。我が國でもこゝからたくさんの粗糖を輸入する。

マレー諸島には近年我が國人の渡航するものが次第に多く、其の事業も漸く發展し又我が國の汽船はマニラ、シンガポール、バタビヤ、スラバヤ等の諸港に定期に往來してゐるので、随つて彼我の貿易も漸次に發達して來た。

フランスに於て絹織物の原料は多くは我が國及び支那から輸入するのである。

ソヴェエト聯邦に於てシベリヤは我が國と接近してゐるので、我が國では殊に關係が深い。

### (一) 歐洲と我が國との關係に於て

我が國と歐洲諸國とは密接な關係がある。

我が國と條約を結んでゐる國は二十餘箇國ある。その中、イギリス、フランス、イタリア、ドイツ、ベルギー、ソヴェエト聯邦、トルコの諸國には大使館を置き、其他の條約國には大い公使館を置いて居る。

我が國と歐洲諸國との交通は甚だ便利で、イタリア、フランス、イギリス、ベルギー、オランダ、ドイツの主なる港には、我が歐洲航路及び大西洋航路が通じてゐて、貿易も益々盛になつて行く。殊にイギリス、フランス、ドイツは我が國の貿易上の主なる取引先で、我が國から輸出するのは、生絲と羽二重が主で、生絲はフランスへ行くもの、羽二重はイギリス、フランスへ行くものが多く、我が國へ輸入するのはイギ

リスからの鐵、毛織物、機械が主なるものである。

北アメリカ洲では、アメリカ松材及バルブと共に我が國へも輸入される。

我が國の汽船は太平洋方面の諸港ばかりでなく、大西洋方面の諸港にも定期に航海してゐる。かやうに彼我の間の交通が便利となるに随つて、貿易も益々發達して行く。

殊に合衆國との貿易が最も盛で、我が國は綿、鐵、及び鐵材、機械、木材、小麥、石油等を彼から輸入し、生絲、羽二重、陶器、茶を彼に輸出する。又合衆國の太平洋岸には我が國人の在留してゐるものが約十萬人あつて多くは農業、水産業に従事してゐる。

南アメリカ洲では大西洋沿岸にあるリオデジャネーロ、サントス、ブエノスアイレスの諸港、及び太平洋岸にあるバルバライソ港、ペルーのカイヤオ港は、我が國横濱、神戸との間に定期航路があつて、我が汽船のこの間を往來するものが次第に多く、之

が爲にだん／＼貿易も發達する。

又ブラジルをはじめ、本洲の諸國には我が國人の在留するものが少くない。

大洋洲で、我が國が預つてゐる南洋諸島は此の洲の北の部分にある。

シドニーとメルボルンとは良港であつて、世界の諸港と航路が相通じ、羊毛、小麥を多く輸出する。我が國の汽船も此處に航路を開いて、我が國からは羽二重、綿、メリヤス等を輸出し、此の國からは羊毛を輸入する。

ハワイには住民の過半数は我が國人で、それは約十二萬、主としてさとうきびの栽培に従事してゐる。

此の様にして外國地理を學習せしめる上には、常に我が國との關係に注意して以つ彼等の關係の益々親密になるやうに心掛けねばならない。かくしてこそ我が國の世界に於ける地位を知ることが出来るものである。

## (二) 我が國を比較の尺度とする

外國地理を學習する上に現はれて來る面積、人口、地勢、産業、交通、都邑、政治、軍備等の地理的要素を理解するには、日本地理の是等に關した基礎的知識がなければ、想像も假定的のものに終り、正確なる事實を掴むことは六ヶ敷しいのである。従つて以前に學習せる日本地理の面積、人口、地勢、産業、交通、都邑等の智識を尺度として比較することに依りて正確なるものを理解することが出来るのであつて、外國の地理を理解するは勿論のこと、我が國を益々明白にせしめる所以のものとなる。

序に教科書中の比較的記載法を我が國との關係に於て摘出してみる。

支那、支那は面積が我が國の凡そ十六倍ある。上海、漢口、香港の諸港は、我が横濱、神戸の二港とともに、本洲の太平洋方面に於ける交通及び貿易の一大中心地である。

滿洲は支那本部の東北にあつて、面積は我が國より大きいが、人口は我が國の五分の一にも足らない。附我が國と支那との主なる貿易品の貿易額の比較表。

シベリヤの面積は我が國の十九倍もあるが、人口は七分の一に過ぎない。

印度は面積は約五倍、人口は約四倍である。

イギリスは我が國より小さい島國であるが、耕地や牧場の面積は我が國よりも広い。

イタリヤは我が國のやうには山地が多く、火山に富み、地震も多い。等適所適材に依つて、外國と我が國との比較對照を行ふべきである。

### (三) 世界的に見ること

日本地理にあつては大局より部分を見或は部分を大局と對照しつゝ指導することが必要なることについては、詳しく日本地理の所で説いておいた。それと同じく外國地理を學習せしめる上には、世界的に眺めさせ、世界に於ける各國の地位を知らしめることに努力せねばならぬ。

吾々は國家の發達、國民の文化向上の爲めに努力するは云ふまでもないが、其の上

に世界の文化の向上や國際的協調といふ觀念をも目標として進まねばならないのである。

又絶えず我が國を各國相互の比較對照となさしめ、國勢を明瞭になさしめると共に世界の大勢に關係ある時事問題に注意して、國際關係に着目せしめ、國民的自覺を一層深からしめ、以つて國際的精神を涵養せなければならぬ。

この點について教科書を見ると、

アジア洲の最初に、世界の陸地は之を六大洲に分つと記され、世界に於ける大陸中最も大きく、其の面積は世界の陸地の約三分の一あり、其の住民の總數は約九億で、世界の人口の半分よりも多い。世界の中で最も早く開けた支那や印度も此の洲の中にある。けれども今では大部分は歐米諸國の領地で獨立國は極めて少く、僅に我が國支那シヤム等である。

中央部の高地と海岸との間には、諸方面に低い大平地がある。其の中、北のシベリ

ヤの平地と西の中央アジアの平地とは、相連なつて世界最大の平地をなしてゐる。

裏海は世界中で最も大きい湖で、其の水面海洋の水面よりも低く、北アジアの平地を流れる多くの川は大ていこの湖に入る。

シベリヤ、バイカル湖は世界で最も深い湖である。シベリヤの鐵道の幹線は、世界の鐵道の幹線の一部である。

ヨーロッパ洲でイギリス、フランス、イタリヤは、面積と人口に於いては我が國に及ばないけれども、何れも世界五大國の一で、他の大陸に於いて、非常に多くの領地をもつてゐる。本洲にある諸國は其の本國と領地とを合せると、面積では世界陸地の三割、人口では六割に達する。中でもイギリスは其の領地の面積が世界陸地の二割、人口は世界人口の三割に上つてゐる。鐵、石炭は何れも世界の主なる産地となつてゐる。イギリスのロンドン、リバプール、ドイツのハンブルグ、フランスのマルセイユは世界で名高い港であつて、世界各地の諸港と航路が相通じ、船の出入が極めて多い。

イギリス、フランス、ノルウェーは、何れも世界の海運業に於いて、優勢の地位を占めてゐる。殊にイギリスは世界で最も海運業の盛な國であつて、世界の貿易の中心になつてゐる。ロンドンはその世界の最大貿易港である。フランスの面積（本國領土共合して）は世界の第三位である。

パリは市街の美麗なること世界で類がないと云はれてゐる。

首府モスコトは世界の陸上交通の要地である。

サハラ沙漠は世界第一の大沙漠で、其の面積は本洲の五分の一ほどもあるが、大部分は無人の境である。

ミシシッピ川は世界第一の長流で、水量が豊で、流もゆるやかであるから、船の交通が甚だ便利である。

合衆國は小麦、綿、たうもろこしの産額が世界第一である。

西印度諸島のキューバ島は砂糖の産地として、世界に知られてゐる。

ニューファンドランドの近海は、世界屈指の大漁場である。

メキシコは銀の産額の多いとは世界第一で、石油では合衆國に次いで第二位である。

ニューヨーク、フィラデルフィヤ、シカゴなど世界屈指の大都會である。

鐵道の延長は、二十六萬哩に及び、世界の鐵道の總延長の二分の一に當つてゐる。

ブラジルのコーヒーは殊に名高く、世界の總産額の半ば以上を産する。等枚舉に暇なき程の多さに上る。

#### (四) 外國を知ること

外國地理についても今まで詳述したものの外、外國の實狀を知ることとも地理學習の大きな任務である。外國を眞に理解してこそ、我が國の地位が分り、こゝに愛國心が燃え出るのであつて、一から十まで我が國との關係のみを採つては教材が無味乾燥になり、劃一的になつてしまふ虞れがある。

外國を知る上にも日本地理と等しく、概説が設けられてほしいものである。範圍が

大きいければ却つて各洲各國を通じての概説がなければ理解するに困難である。

併し新に概説を教科書に記載されるまでには之に相當する適當の方法を講ぶべきであつて、筆者は之に代へるに地球の表面を少しの附説をしたものでよろしいと思ふのである。

次に各洲の總論の學習であるが、之れは各洲の概観をさせて、地文人文の一般を理解せしめ、各國地理學習の出發點ともなし、又歸着點ともせねばならぬ所である。

各洲總論の記載も六年生の教科書と、高等科一年の教科書と對照してみるに、各洲の總論として、尋常科の方は具體的によく地人相關係に注意した記述振りであるが、高等科の方は詳しい代りに羅列的な感じがするやうである。共に相方を對照して教材の輕重を理解せしめる上に努めることが緊要である。

尤も各洲に依つて教材の輕重には違ひがあらうが、そこはよく教科書を熟讀玩味して適當な學習の方法を考慮すべきものであるから、筆者は便宜上高等一年も一部含め

た各洲總論の學習指導について記してみやう。

### 一、位置、境界

教科書に記載してある位置、境界については、ヨーロッパ洲及び北アメリカ洲の二箇所に記されてゐる。前者に於てはヨーロッパ洲の西北に連なつてゐる半島狀の大

陸が、南は地中海を隔ててアフリカ洲と相對してゐる。後者に於ては、北アメリカ洲はたゞ三角形をなす大陸で西北はベーリング海峡を隔

て、アジア洲に對し、南は細長い地峽となつて、南アフリカ洲につゞいてゐる。等であれば主として四周との相對的位置即ち關係的位置に主きを置き、地球上に於ける各洲の位置は地球儀乃至は地圖に依りて示すやうにされてゐる。地球の表面に於て經緯度を學習してゐることではあるし、經緯度上に於ける位置も加へて教授するがよい。

ヨーロッパ洲とアフリカ洲とを教授するには是非共スエズ運河は教授するであらう

し、又南北アメリカ洲を説く場合にもパナマ運河は見落してはならぬことと思ふ。

## 二、面積

面積について教科書記載の部分を見るに、

アジア洲に於ては世界陸地の約三分の一なり。ヨーロッパはアジア洲の四分の一にも足りない。アフリカ洲では世界第二の大陸とし、北アメリカ洲ではアジア洲の凡そ三分の一とし、南アメリカ洲は三角形をなす大陸で、面積は北アメリカ洲ほどもあるがとし、大洋洲では總面積はヨーロッパ洲と大差はないとしてある。そこでアジア洲のみは世界の陸地の何分の一とし、他はアジア洲を基とし、他の隣接洲を基としてある。

我が國との面積の比はないが、我が國との比較も見落すことがなく教授すべきものであるが、数字よりも具體的な例によりて説く方がよい。

## 三、地勢、山脈

山脈を教授するには、中心となる山脈を主に他は之と聯關して、其の位置及び走向を知らせるがよい。

アジア洲ではヒマラヤ山脈を中心に其の雄渾なる山岳美を敘述してエベレスト山等の高度を記してある。我が國の富士山と比較するのがよい。ヨーロッパ洲ではアルプス山脈を中心として、他は之と聯關させ、アフリカ洲では、主山脈を東部の印度洋沿岸にとり、湖水及び河川の分水嶺と關係し、北アメリカ洲では、ロッキイ山脈を中心に分水嶺及び高山美をアジアのヒマラヤ山脈と比較し、南アメリカ洲では、アンデス山脈を中心に、走向、河川との關係、山岳美を現はし、大洋洲では、山脈の記入はないが、氣候及び雨量、人類生活に關する方面を敘してある。

## 高原

アジア洲に於ける西藏、蒙古等の廣大なる高原については、高原と雨量との關係、河川及び沙漠との關係、遊牧民との生活關係等に亘りて述べてあり、アフリカ洲に

於ける高原については、本大陸を高原大陸と名命し、ナイル、コンゴ川等の河川との關係、海岸と人文關係、高原と交通關係等について詳述してある。

### 河川

アジヤ洲に於ける河川については、河川の走向に依りて河川の價値に重大なる影響を及ぼすことをエニセー、オビ、レナ等の河川と太平洋方面に流るゝ揚子江、黄河、印度洋に入るカンジス、インダス川等について如何に人文の發達に關係あるかを述べてある。ヨーロッパ洲の河川については、川は割合に長く、流れがゆるやかで運輸、灌漑の便が多い。其の上これ等の川は運河によりて互に相通じ、航路が相連つてゐるので、黒海とバルチック海との間に船の通行さへも出来るやうになつてゐるとして、歐洲に於ける河川の特徴として運河系統を強く現はしてある。

アフリカ洲の河川については、「海岸は傾斜が急で、ナイル川を除き、大ていの川は海岸近くで瀧となつてゐるから、水運上、河海の連絡が不便である」之を見ても河

川としての特性が理解せられる。北アメリカの河川については、ミシシッピ川の流程、水量、水運、灌漑との關係を記し、南アメリカ洲のラブラタ、アマゾンの二大河川は、流域、方向、水運との關係を記し、太平洋洲では灌漑のみに留めてある。

### 平原

平原は人文發達に最も多く關係付けることは云ふまでもない。

そこでアジヤ洲でも低地と産業として一要項を設け、北氷洋岸の平原、中央平原、太平洋岸の平原を記し、よく人文活動の中心地である事に着眼してある。其他歐洲に於て河川と關係して平原利用の一般を述べ、北米に於ては中央に連なる大平原について述べてあるが、位置に依つて氣候との關係から北部平原は凍原多く、従つて人口少きに比し、中部平原及南部平原は米穀の實土たることを記して、平原學習に一新正面を現はしてある。

南米については、平原と河川との關係より、産業、交通、都邑等に密接なる關係あ



ることを實例を以つてあげてある。大洋洲では東南部の平原を出して氣候、産業等の人文との關係を略述してある。

### 湖

北米に於ける五大湖は、スベリオル湖以下水運の便極めて便利で、其の航路は運河によりてセントローレンス川及びミシシッピ川につづいてゐると書き、其他の部分も交通の便否、風景の美等住民と湖との有機的な關係をもつことが明かである。

### 海洋

陸地に比して海洋の記載が物足らぬ感じがする。乍併大西洋に於ける航路の目覺しい發達、海底電線の有様、大西洋と氣候との關係並に太平洋の現時乃至は將來に於ける問題等については特に力を注ぐべきと思ふのである。

### 氣候

外國の氣候を教授するのに、最も不便と思ふのは、地理附圖に外國の氣溫圖、風向

圖、雨量圖等の地圖がないことである。それ故に仕方なく高等科の地理附圖を利用するか、三省堂の小學外國地理を使用せざるを得ないのである。各洲の總論に氣候について特別な記載はないが、氣候の人文發達に重大なる影響を齎らすことは各所に於て認めることが出来る。

實例の二、三を示してみるとヨーロッパが經度の割合に比してあれだけ溫和であるのは、云ふまでもなくメキシコ灣流の歐州の海岸を流れてゐる爲めである。蒙古の高原、西藏の高原は内地地である上に、沙漠が附近にあるのは、氣溫に關係してゐる證據である。

斯如くであつて、氣候は特に人文との關係をよく調査して、なぜかくあるかを考察せしめねばならぬ。

### 産業

産業も地勢の如何によつて、或は地質、氣候等の自然的條件によりて、各々特殊の

産業状態を現はしてゐる。されば此の點によく注意して指導する必要がある。

高原や中央亞細亞の如きは遊牧の民の生活する所であるに、海岸附近の平地には諸種の産業發達してゐる。アジアの平地には農業が最も盛んなるのに、西部歐洲の平地には却つて工業、鑛業が盛な所もある。

何れにしても産業教授は地理教育の最も努力すべき所にして、各洲の産業發達の如何は國家の富強に關係すること多大なる故に、よく此の點に注意して學習せしめることが有効である。

教科書にもアジア洲は地勢と大いに關係付けて低地と産業として記載し、歐洲では産業の細目を設けて農業、牧畜、林業、鑛業、工業の各部について詳しく記載してある。

アフリカ洲には特別に産業として記載された所はないが、北アメリカ洲では農業、牧畜を一項に、林業、水産業を各々別に、鑛業、工業貿易を一緒にして記載されて

ゐる。

南アメリカでは氣候と産業を一項として出し、大洋洲ではそれらしい特別な記載はしてないのである。之を以つても編纂者は歐洲に於て各洲産業の學習を徹底せしめやうとしてゐるかの如く感ぜられる。

産業の記載を通して各洲の産業の特性を窺はれるやうにも見えるのであるが、唯珍らしいからと云つて特に取扱ふよりも、其の地の住民の最も生活に關係あるもの、若くは我國と關係ある産物を取扱はねばならぬと考へるのである。

### 交通

交通の發達せる所は主として平地であり、産業發達し、人口稠密なる所であることは明かであつて、文化の程度の高き所は交通の如何に依つても考察することが出来るのである。

教科書の記載をみても、アジア洲では交通の便否が如何に地形、産業、都邑に關係

するものであるかを説き、詳説するに河川交通、海上交通、陸上の鐵道に及び更に我が國との交通貿易上の關係を記してある。

歐洲に於ては交通貿易の題目のもとに、本地方の交通の發達せる素因を説き、交通上の中心地及び交通機關の種類、施設等をのべてある。特に河川交通に意を用ひ、河川と海上との連絡及び諸港と貿易上の關係を世界的に説き及ぼしてある。

アフリカ洲では交通の發達の後れたる地理的素因より説き初めて、逐次陸上交通の諸施設の完成に努めつゝある現況にとゞめ、海上交通はスエズ運河に依つて代表せしめた記載法である。先にも説明した通り、スエズ運河は世界の航路上より見て、特に説明するがよい。

北アメリカ洲では陸上交通を東西の二大洋との連絡に引用し、鐵道の總延長を特記してあれば、此點に注意して我が國に於ける鐵道と比較せしめるがよい。

航路については東西兩洋の航路を説き、スエズ運河と並んでパナマ運河にはより以

上の重大さを示してゐる。即ちパナマ運河の断面圖を示し人智の如何に文化發達に偉大なる威力を示してゐるかを記してある點に於て、特色がある。

南米に於ては、南米と歐米との海上交通にとき初め、移民輸送の特例を示し、陸上交通についてはだん／＼開ける位の程度に留めてある。それと共に都邑を加へ、加ふるに南米唯一の兩洋連絡の南米に於ける鐵道の概略を記してある。

大洋洲に於ては植民地と本國との航路並に我が國の汽船の寄港地位にとゞめて交通としての特別の記載はない。

### 住民

教科書には住民としての記載はないが、面積と共に人口を説き、又は平地、産業、都邑等と關聯して所々に住民のことをのべてある。そこに於て各人種の區別、分布の状態、風俗習慣等は附説として簡単に觸れ、我が國民と比較しつゝ、採長補短の精神を發揮し、國家乃至世界的活動に猛進する意氣を養はねばならぬ。

挿繪には住民に關したものがあつた。九十八頁の一輪車、百二〇頁の蒙古人の住家、同じく下の水桶を運ぶらくだ、百五十六頁の南米に於ける我が國人の村、百六十七頁の土人(男子)等はそれに當る。

#### 政治上の區分

教科書には獨立國と附屬地とを區別してある位で、政體等には及んでゐない。アジア洲では「今では大部分は歐米諸國の領地で獨立國は極めて少く、僅に我國、支那、シヤム等である」とし、歐洲では「イギリス、フランス、イタリヤ、オランダ、ベルギー、ドイツ、ソヴェエト聯邦(ロシア)など大小三十餘國に分れてゐる。が植民地の多くをもつてゐる」と記されてあり、「アフリカでは獨立國はエジプト外二箇國だけで、大部分はイギリス、フランス等歐洲諸國の領地となつてゐる」とし、北米ではカナダをはじめ、イギリスの領地が處々にあるが、其の他は大小あまたの國々に分れてゐる。多くは國力が振はないが、ただひとりアメリカ合衆國が、

五大國の一として富強を誇つてゐる」とし、南米では「一部分はイギリス領、フランス領、オランダ領になつてゐるが、大部分はブラジル、アルゼンチン以下の十箇國に分れてゐる」とし大洋洲では「本洲は獨立國が一つもなく、大部分はイギリスに、一部分はフランス、オランダの各國に屬してゐる。我が國が預つてゐる南洋諸島はこの洲の北の部分にある。等としてあるので、取扱ひにあつては逐次國體の大要を列國に於て説き、以つて我が國體の世界無比なることを悟らしめ益々發奮以つて國家に盡すの自覺を起させねばならぬ。宗教等は尋常科には取扱はぬやうにみえるが、支那や、印度を説く場合には簡單に觸れたがよい。

#### 各國地理の學習指導

本學年に於ける教科書記載の各國といつても、前に述べし通り我が國との關係の密

接なる諸國であつて、支那、印度、シベリヤ、東南等の獨立國及び屬國、イギリス、フランス、イタリヤ、ドイツ、ソヴェイエト聯邦等の歐洲文明國、エジプト及び南部アフリカ、濠太利、太平洋諸島等についてである。

従つて是等各國の地理を學習せしむる上に如何なる諸注意が入るかについて簡單なる説明を添へると

### 一、位置、境界

教科書には一、一についての説明ははぶいてあるので、先づ地圖に依りて洲に於ける位置をきはめ、次で我が國よりの方向や、距離等を考察せしめるがよい。四周の諸國も是非共取扱つて關係的位置を知らしめ、國際等の位置に着目せしめて如何に人文發達に國勢の進展に關係するものであるかを、自然方面のみに留まらずして人文の諸方面よりも考察せしめるがよい。

### 二、面積、人口

面積は廣大なるのを以つて誇るべきものではない。自然的に天恵の平地をひかえ、氣温順良にして、産業の發達に見るべきものあり、交通盛にして都邑稠密なるやうな面積こそ價値あるものである。此の點よりして支那は廣大なる面積を所有せるに係らず、劫つて統一困難なることも其の一例である。

ロシアの如き又廣大なる地域にあるにも係らず位置の北偏してゐることが影響してゐることは明である。

人口の多寡は又其他の文化發達に重大なる問題を與へるものにして、歐米諸國の人口の多い文化地に比して、南米ブラジル附近は今尙ほ面積に比して人口不足し、茲に移民の必要を感じて我が國人の歓迎せられるやうな現狀である。人口は文明國に於てこそ精數と認めてよいが、調査によらずして推測する位の土地の人口は極めて概數なることに注意する必要がある。この點よりみて支那の人口等概算によるものにして、精確なるものにあらず。其の他の諸國の人口を取扱ふにも我が國の人口と比較し如何

なる人口の上に現れたるものが國勢の發展に力あるや否やを考察せしめねばならぬ。國運の發展するには一に人口の多きみに依らぬのでよくこゝらに注意を要す。

### 三、勢地

各國の人文發達は自然的條件に左右さるゝことが最も多く、其の國を知るには地勢の如何を以つて略人文方面も想像されるものである。各洲總論の所で地勢に就いては書き述べし所なれば、茲に於ては各國の地勢の大要を如何に學習せしめるかについて述べることにする。

1 それは其の國の文關係を説く上に最も必要なること、

2 我が國と類似せる所があつたら、それと比較對照すること、位の程度で良い。

### 四、産業

各洲總論の所で産業教授の大體は述べし所なるが、各國の産業を説明する上に如何

なる點に着目すべきものであるかはこゝでのべる。

それには大凡左の條件が必要となつて來るやうである。

#### 1 其の國の特産物

支那 豆類、高粱、米、茶、繭、綿、綿絲、紡績、生絲、絹織物、茶(輸出品) 鐵礦、石炭。

シベリヤ 麥、牛、羊、金、銀、さけ、たら、ます、かに、

印度 米、麥、ジュート麻、綿、茶。

東南アジア 米、木材、ゴム、さとうきび、まにらあさ、やし、砂糖、石油、コブラ。イギリス 鐵製品、石炭、紡績、毛織物、鐵材、綿織物。

フランス 小麥、ぶどう、絹織物。

イタリヤ 小麥、米、生絲、綿織物、絹織物、葡萄酒。

ドイツ 麥類、馬鈴薯、甜菜、砂糖、澱粉、ビール、葡萄、鐵、石炭、岩鹽、化學工業品。

ソヴェエト聯邦 麥類<sup>◎</sup>、麻<sup>◎</sup>、牛<sup>◎</sup>、馬<sup>◎</sup>。  
エジプト 煙草<sup>◎</sup>。

南アフリカ聯邦 金<sup>◎</sup>、金剛石<sup>◎</sup>、羊<sup>◎</sup>。

合衆國 小麥<sup>◎</sup>、綿<sup>◎</sup>、たうもろこし<sup>◎</sup>、牛<sup>◎</sup>、豚<sup>◎</sup>、木材<sup>◎</sup>、用材<sup>◎</sup>、バルブ<sup>◎</sup>、オレンヂ<sup>◎</sup>、ぶだう<sup>◎</sup>、  
鐵<sup>◎</sup>、石油<sup>◎</sup>、石炭<sup>◎</sup>、銀<sup>◎</sup>、銅<sup>◎</sup>。

カナダ 用材バルブ<sup>◎</sup>、たら<sup>◎</sup>、さけ<sup>◎</sup>、にしん<sup>◎</sup>。

ブラジル コーヒ<sup>◎</sup>、ゴム<sup>◎</sup>。

アルゼンチン 小麥<sup>◎</sup>、羊<sup>◎</sup>、羊毛<sup>◎</sup>、革類<sup>◎</sup>、肉類<sup>◎</sup>。

オーストラリヤ 小麥<sup>◎</sup>、羊毛<sup>◎</sup>、肉類<sup>◎</sup>、金<sup>◎</sup>、石炭<sup>◎</sup>。

ハワイ さたらうさび<sup>◎</sup>。

◎のあるものは世界的の産物である。

## 2 我が國との貿易品

教科書記載の我が國との貿易品をあげると、

支那 彼よりは綿、鶏卵、豆粕、鐵鑛、鐵。

印度 綿、麥。

東南アジア 砂糖、米。

イギリス 鐵、毛織物、機械。

合衆國 綿、鐵、鐵材、機械、木材、小麥、石油、

濠州 羊毛。

## 五、都邑

都邑教授上の着眼點は先に述べし關係上、茲に於ては教科書記載の都邑を列舉してみやう。北平。上海。廣東。香港。大冶。天津。開平。萍鄉。漢口。漢陽。奉天。浦口。南京。青島。濟南。撫順。長春。ハルビン。ウラヂラストツク。營口。イルク  
トツク。オムスク。デリー。カルカッタ。ボンベイ。コロombo。ラングーン。バンコ

ク。サイゴン。シンガポール。バタビヤ。スラバヤ。マニラ。ロンドン。パリ。ベルリン。モスコ。リバプール。ハンブルグ。マルセイユ。ローマ。ネーブルス。スエズ。カイロ。ケイプタウン。ニューヨーク。フィラデルフィヤ。シカゴ。ワシントン。オタウ。ボストン。ニューオルリヤンス。バンクーバー。シヤトル。サンフランシスコ。ロスアンゼルス。パナマ。サントス。ブエノスアイレス。サンボロ。リオデジャネーロ。バルパライソ。カイヤオ。シドニー。メルボルン。ホノル、。

此中で世界的の都邑といへば○の付く都邑で貿易港といへば○の付くものがそれである。

## 六、交通

交通についても前に述べし如く、我が國との比較を行はしめることや、世界の交通より見たる交通關係を知らせたらよい。交通網は重んずる。

教科書に記されたる交通路を記せば、

京釜線。京漢線。南滿州鐵道。奥漢線。膠濟線。津浦線。東支鐵道。シベリヤ鐵道。登山鐵道。其他は名稱をはぶいてある。

航路は第一等諸國間の航路、第一と第二等國間の航路。第二等國間の航路の三大別することが出来るのであるが、所謂アジャの東南部、歐洲、北米を第一とし、アフリカ、濠洲及び南米を第二として云つたわけである。

其の他各國を知る上には、沿革の大要を知ることや、國民性の一般を知らせることも、外國地理を學んで我が國を知る上よりみて、非常に大事なことであるが、本科はそれ等の方面の事は高等科の一年で説くこととしてある。

## 第六 世界と日本の學習

本科の使命は外國地理、日本地理の雙方とも學習し終りたる上に、世界と日本との題目を記したことは教科書の一大特色と見るべきものである。



地理學習にはこんな纏め方は最も有效なるものにして、希くばもつとく研究されて欲しいのである。

斯くして日本の世界的地位を悟り、眞摯なる國民的自覺を惹起せしむ可ものである。本課教授の主眼は世界に於ける大陸、大洋の分布。並に其の國の國勢の大要を把握し、以つて我が大日本帝國の世界に於ける地位を自覺せしめ國民としての自覺を促すべき所である。

本科學習の着眼點は、

- 1 六大洲の顯著なる地方及び五大強國の面積人口及び國勢と我が國の位置。
  - 2 世界三大洋に於ける交通貿易及び勢力と我が國の地位。
  - 3 我が國の世界に於ける國運の隆昌の有様と五大強國との比較並に條約的關係國。
  - 4 向後に於ける國民の覺悟。
- 本科教授上の注意は、

- 1 本課は總括の意味をもち、既習の事項と連絡すべし。
- 2 我が國の立場を世界大勢の上に達觀せしめ、我が國土の理解に努め、併せて國民たるの自覺を起さしめること。
- 3 眞の愛國心は其の國家の地位を了解することより起るのである。そこで國家の地位は世界諸國を理解することより起るのである。
- 4 國民の海外發展の思想や、食料の自給自足等の問題の解決は、現今の緊要なる國家的乃至世界的大問題である。
- 5 太平洋は今後世界問題の解決の所として重大視されるのであるが、我が國はこの點に注目して大いに自重奮起すべき機にあつてゐることを注意すべし。
- 6 國際間の問題は時代の進運と共に日に日に六ヶ敷しくなり行くに當りて、國民の奮起は將に旦夕に逼れることを注意すべし。
- 7 地理附圖第二十一圖、及び五大強國の面積、人口比較圖、鐵道比較統計圖表、世

界航路地圖、世界主要貿易港の貿易額表等の直観物を使用して、教授の具體に努めることが必要なり

### 第七 地理實習の指導

尋六に於ける地理實習の指導は、それ以前までに收得した地理の實習能力を繼續することであるが、取扱ふ内容は略々異らなければならぬ。

#### (一) 北海道地方

- 1 北海道地方の擴縮圖の作製
- 2 横斷面圖の作製
- 3 記憶圖の作製
- 4 圖上測量(未開地)
- 5 北海道産業の各産額表の作製

#### 6 地理講話 (アイヌ人)

#### (二) 樺太地方

- 1 日露國境記入(緯線に依る)
- 2 産業圖の作製
- 3 地勢、氣候圖の作製
- 4 都邑分布圖

#### (三) 臺灣地方

- 1 方眼紙を使用して面積の測定
- 2 模型地圖の作製
- 3 人口密度圖の作製
- 4 交通圖の作製
- 5 産業圖の作製

(四) 朝鮮地方

- 1 人口分布圖の作製
- 2 地勢、産業、交通、都邑圖の作製

(五) 關東洲

- 1 滿洲に於ける日本人分布圖作製
- 2 滿洲交通系統圖の作製
- 3 大連港貿易累次表の作製

(六) 南洋委任統治

- 1 南洋委任統治諸島の見取圖作製

(七) 大日本總説

- 1 本邦の山、川、平野の比較表(高度、流程、廣)
- 2 我が國人口の年次別増加表の作製

3 我が國貿易額の年次別表の作製

4 各種産物分布圖及び統計表

5 全國交通系統表の作製

6 本邦人の海外分布圖の作製

(八) 地球の表面

1 經緯線による位置の測定

2 世界時差表の作製

(九) アジヤ洲

1 アジヤ洲區域圖の作製

2 地勢、産業、交通、都邑圖の作製

3 日支及び日印貿易表の作製

4 標本類の鑑別

(十) ヨーロッパ

- 1 ヨーロッパ区域圖の作製
- 2 ヨーロッパの人口分布圖
- 3 ヨーロッパの主要國の略圖の作製
- 4 日歐貿易表の作製

(十一) アフリカ

- 1 アフリカ見取圖の作製
- 2 アフリカ地勢圖の作製
- 3 アフリカ各國植民地細別

(十二) 北アメリカ

- 1 北アメリカ区域圖
- 2 日米貿易表の作製

- 3 北米に於ける本邦移民の狀態記入
- 4 合衆國の産業圖及び植民地分布圖

(十三) 南アメリカ

- 1 南米區域圖の作製
- 2 日本人の南米に於ける分布圖の作製

(十四) 大洋洲

- 1 大洋洲區域圖

尋六實習指導の方針

新領地學習上に實習を課する所以のものは、國庫の補助を受けつゝある今日、將來どれ程の經濟的價值を以つて本國の利益となるかについて考察するのが一つの使命であつて、それがために努めて年次別の統計を重んじ、其の發達の有様を知ることにて、實習を課す。そして更に理解を深めんとするのである。外國地理に於ては實習に

依つて、一は外國を深く理解せしめ、一は之に依つて我が國の地位を明にすることは  
教授と同一にして、主として述ぶべきことは實習の指導で記した通りである。

(十四) 日本國の地理教育の進歩  
日本國の地理教育の進歩は、明治維新の頃から漸次進歩して、戦後には著しく進歩した。これは、地理教育の重要性が認識され、教材の充実、教員の養成、および教育制度の整備によるものである。特に戦後は、戦災による教育施設の破壊が甚しく、戦後の復興と共に地理教育も大きく進歩した。戦後の地理教育は、戦前の知識型から、戦後の実践型へと大きく変化した。戦後の地理教育は、戦前の知識型から、戦後の実践型へと大きく変化した。戦後の地理教育は、戦前の知識型から、戦後の実践型へと大きく変化した。

昭和四年九月廿二日印刷  
昭和四年九月廿五日發行

兒童地理教育教授法

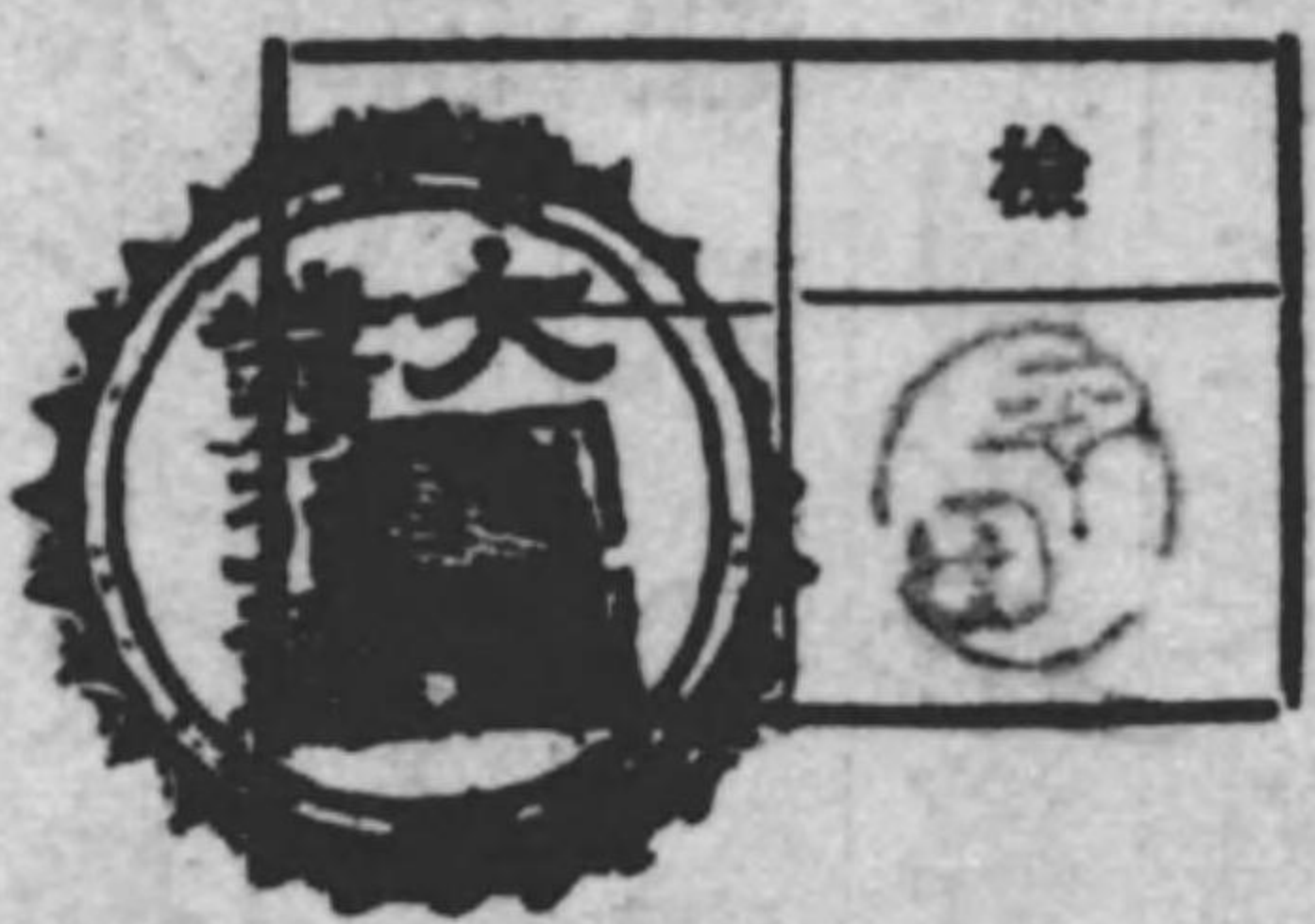
正價金貳圓

著作者 平 田 忍

發行者 阪 本 眞 三  
東京市神田區西小川町二丁目三番地

印刷者 寺井藤左工門  
東京市牛込區市谷加賀町一丁目十二番地

印刷所 株式會社 秀 英 舍  
東京市牛込區市谷加賀町一丁目十二番地



發行所

東京市神田區西小川町二丁目三番地  
振替貯金口座東京八七貳番

大同館書店

大 同 館 發 行 圖 書 目 録

小堺宇市著	新式圖案構成法と其指導	(菊判上製 六百餘頁)	金四圓 送料廿七錢
白濱徹校閱 宮本幸惠著	彩色の研究と其取扱法	(菊判上製 四百餘頁)	金參圓 送料十八錢
宮本幸惠著	行詰った現代の圖畫教育	(四六上製 四百餘頁)	金貳圓 送料十八錢
齋藤始雄著	水彩畫教授の理論と實際	(四六上製 三百餘頁)	正價金 送料十八錢
中谷芳藏著	美的パステル畫の實驗	(四六上製 三百餘頁)	金壹圓 送料十八錢
後藤 榮著	趣味の圖畫教材	(四六上製 四百餘頁)	金貳圓 送料十二錢
小堺宇市著	第二圖畫指導の理論と實際	(四六上製 三百頁)	正價金 送料十二錢
淺川卯一郎著	手工染色教材精説	(菊判上製 三百頁)	金貳圓 送料十八錢
栗山周一著	唱歌新教授法尋一年用	(菊判上製 三百頁)	金壹圓 送料十八錢
栗山周一著	唱歌新教授法尋六年用	(菊判上製 四百餘頁)	金貳圓 送料十八錢
大井全平著	算術教授資料の根本的研究	(菊判上製 二冊備ひ)	金七圓 送料廿七錢
内藤孫一著	低學年算術教授	(四六上製 四百頁)	正價金 送料十二錢

小 學 校 是 非 一 本 備 可 良 書

▲教授用と檢定受験用とを兼備せる隨一の國史參考書▼  
 國學院大學 講 師 文學士 岡部精一氏 高橋與惣氏共著

五十 版 文部省檢定 大日本歴史 試驗問題對照

●菊判クローズ製最上美本 紙數九百五拾頁 全壹冊 金七圓五拾錢 郵稅卅六錢

本書は各種學校の國史科教授の參考に供し兼て各種の受験準備に資せんが爲めに編纂せるものにして教授參考に供する方法としては現行文部省の中等學校及小學校の教授科目を基礎とし之れを適宜配合して編纂を分ち國史の本幹を形成せる事實を精細に通説し又古今史學家の發表せし新説の確健なるものは努めて之れを採録せり。試験準備に資する方法としては第一回より第廿六回に至る文檢試験問題を發題者の要求を推究探尋して一々精密に解釋し盡く各章末に添附せり。加ふるに編纂多年の経験と研究とを以て些の遺漏なきを期したれば諸學校に取りては案簡適宜あらゆる重要史實を網羅して餘蘊なき最も完備せる國史參考書たるべく檢定受験者殊に小學校教員諸氏に取りては教授用と受験準備用とを兼備せる斯學隨一の羅針盤たるべし。

發行所

東京市神田區西小川町二ノ三  
 振替貯金口座東京八七貳番

大同館書店







((目録書圖行發館同大))

書に分ち詳解し附録として漢語句を詳解し索引を以て應用せしめるともなるべき有益なる良書である白文の練習も出来るし文振受驗者にとつては必讀書である

参考増鏡新釋

菊判最上製美本 紙數六百餘頁 正價金四圓五拾錢 送料金十八錢

本書の特色は本文檢定の正確と語義解釋の精細と現代語譯の巧妙と評論の明快適切である他の追隨を許さざる良書懇切丁寧を極めた詳釋書文檢受驗者の絶好の参考書として好適なり

龍澤良芳氏新著

参考大鏡新釋

菊判最上製美本 紙數五百餘頁 正價金參圓八拾錢 送料金十八錢

大鏡の詳解書も數多いが本文と語釋と通解との三つを兼ねて行き届いた組織に成るものは無い本書はその從來の缺點を補ふと同時に年表原圖を添へて説明に餘蘊なきを期したものである文檢受驗者國文研究者の絶好の参考書である

小松 尚氏新著

参考徒然草新釋

菊判最上製 紙數四百頁 正價金參圓五拾錢 送料金十八錢

((録目書圖行發館同大))

文學博士 吉野義則監修・奥里將建著

最新國文學史辭典

菊判最上製美本 全壹册五百頁 正價金參圓八拾錢 送料金十八錢  
(大阪毎日新聞批評) 作者の傳記製作の事情その他文學史と密接な交渉を有する諸事項に關する考査を五十音順に網羅排列表して國文學史の完全を期したものである國文學の評論史傳に興味を持つ人々の座右の寶典である附録として歌人國學者俳人儒者等の系譜及詳細な國文學史年表を附せる書である

文學博士 吉澤義則・奥里將建著

萬葉長歌全集

菊判最上製美本 全壹册五百餘頁 正價金參圓八拾錢 送料金十八錢

長歌の全部を口譯し古來の凡ゆる異訓異説を列擧する等頭註に詳細を盡したのが本書である反歌の口譯があり短歌名作選をも附録とし更に作者別索引をも附けてあるから一般の人士には割期的な手引であり殊に長歌のみが出版される文檢の受驗者には絶好の答案式捷徑準備書である

兒玉尊臣氏著

譯和歌の作法

菊判最上製美本 正價金貳圓 送料金三錢

兼好法師の隨筆である本書は原作者の識見と世態に對する諷刺が篇中に内蘊して脈絡自ら貫通せるものがあする著者は之が詳解に當りて苟も原意に背戻せぬやうに對釋も殊に親切丁寧を極め從來此種の書に免れ難きやうに適當な書である文檢受驗者の好指針たる良書である

龍澤良芳氏新著

文檢源氏物語新釋

菊判最上製美本 全壹册八百餘頁 正價金六圓八拾錢 送料金十八錢  
本書は文檢受驗者國文研究者の入門手引書として出來たもので内容は何人にも分り易からしむる様に努め即ち大意語解を加へ更に通解を施し尙五拾四帖全部の梗概を添へたる等理想的の親切を極めた良書である文檢受驗者の源氏入門に無二の手引草である

石川 誠氏新著

源氏宇治十帖新釋

菊判最上製美本 全壹册四百頁 正價金參圓五拾錢 送料金十八錢  
王朝時代の物語で最も現代人の共鳴を得るものは源氏十帖の哀史物語に於て最も感興を惹くべき部分である本帖は近代的な點に於て最も感興を惹くべき部分である文檢受驗者には眞に唯一の参考書である其他國文研究者にすゝむ

吉村重徳氏註釋

義太夫浄瑠璃註釋

四六判最上製美本 全壹册三百頁 正價金貳圓 送料金十八錢

本書は先づ和歌史の大要を知らさんか爲に第一に日本和歌小史を述べ次に古來よりの著名な歌學書を平に現易代語を以て解釋し最後に現代大家の名歌を歌題別和歌道の手引草なり

假名手本忠臣蔵

三篇 本書は上記三篇作の大序より終までの全部を懇切丁寧に註釋を施したものである。故に本書を細く芝居浄瑠璃の全部を知り得る外難解の語句も悉く水居し其の味も一層深くなることと思ふ文學研究者義太夫演劇等に愛好者の一讀をおすゝめする

小松 尚氏校訂

近松時代浄瑠璃集成

四六判最上製美本 全壹册壹千二百頁 正價金五圓八拾錢 送料金廿七錢  
本書内容は會我會稽山・吉野郡女補・嵐山姥・信州川中島合戦・平家女護身・本朝三國誌・傾城酒呑童子・國姓爺合戦・雙生岡田川・傾城反魂香・出世景清・等近松が時代物の傑作中の傑作廿篇を詳密に校訂せる一般人士の趣味の讀物たらしめし良書なり

(大 同 館 發 行 圖 書 目 錄)

◇文學博士 宇野哲人氏新著◇

支那哲學史講話

(菊判最上製美本 全壹册五百餘頁 正價金參圓貳拾錢 送料十八錢)

本書は上古より清末に至る迄の支那思想の概要を極めて平易に簡明に敘述して最もよく要領を盡くせるものなり特に清朝に於ける學術思想の變遷が如何に暗々裡に革命を惹起するに至りしか支那の新人の思想は如何なる傾向を帯びるか著者の最も留意せる所にして從來世に行はれたる支那哲學史の缺陷は本書に依て補足せられて亦遺憾なし。本書は又附録として一々原文を掲げて直ちに堂奥を窺ふの便に供し亦著者の議論の根據あるを知らしむ。要するに初學者にも専門家にも座右に缺くべからざる絶好の名著なり。

◇文學博士 紀平正美氏新著◇

自我論

(四六判最上製美本 全壹册五百餘頁 正價金貳圓參拾錢 送料十八錢)

本書自我論一編は全く自分の觀念の上に立脚して組織したるものである従て缺點も多からうと思ふが同時に又自分のものであるとの自信をも有つて居るのである

る前編「自我の分析」に於ては出來得る限りの分析を試みた後編人格の價值に於ては人格の意義と價值とを論理的に定めんと企てた。

◇文學博士 紀平正美氏新著◇

改訂人格の力

(四六判最上製美本 全壹册三百頁 正價金壹圓八拾錢 送料十二錢)

本書は先に一度出版せられしものを「自我論」の出來たと同時に讀者の要求により著者が全部新しく改訂して發表せられしものである「自我論」を讀まれし人も又これから入つて「自我論」を讀まれる人も必ず併讀せねばならぬ重要な姉妹篇である。

◇文學士 吉村勝治氏新著◇

近世界政治外交史論

(大坂朝日新聞批評) 佛蘭西革命以來最近の世界戦争を経てロカルノ會議に至るまでの世界各國の政局と國際關係の變遷を概説した書である敘述の文章流麗にして活氣があり併も多くの事件の要點をつかんで其經過並に結果を明快に解説した近來の好著なり。

◇石川 誠氏新著◇

東京神田 大同館發行

版五

萬葉集古今集選釋

四六判最上製本 全壹册五百餘頁 貳圓八拾錢 送料十八錢

(和歌入門者の必讀書)

本書は古來歌人の科玉條として吟式し來つた萬葉集・古今集・新古今集三部の中から雅馴流麗の數百首を採萃して評釋を試みたものである。主として文檢受驗者諸君・各種學校受驗者・學生諸君及び和歌初學者の便を計り懇切丁寧に註解を施したものである。猶三歌集の詳密なる解題和歌史概要及三歌集參考書の解説を添へたものである。されば本書一巻で和歌史中の太古から現代に至る各時代の作例數百首を通觀し得る正に歴代和歌集を兼ねたものと云ふべき書なり。

◇文學士 小林好日氏新著◇ (文檢受驗者必讀の要書)

版四

新體國語法精說

菊判最上製本 全壹册四百頁 貳圓八拾錢 送料十八錢

本書は最も進歩したる科學的方法の下に試みられたわが現代語の研究書であり文語から口語に至る歴史的變遷を顧みられた比較對照法である。音韻論品詞論から文章法論に至るまで懇切周到なる説明を施したもので國語の記述的・心理的・原理的・論理的・文法的である。本書は又半面から見れば標準語の研究書であり標準語問題の理論的研究である。殊に心理的・初等中等を問はず國語教授に携はるもの必ず座右に備ふべき参考書なり。

甲斐 一二著 文檢 新教育說撮要 最上製 (新刊) 正價金貳圓 送料十二錢

本書は純近東西洋新教育説の要點を簡明に叙述し説明し批判せるものである。常に文檢受驗者のみならず教育上の新學説の研究に志ある人に取りては實に唯一無二の好資料たる良書である。

渡部政盛監修 文檢 教授學習法講義 最上製 (再版) 正價金五圓 送料廿八錢

文檢に於ては近頃學習に關する問題や學習本位の教授法の問題が頻りに出る。而もこれに十分應答し得るものはない。本書は之等教授法研究者の爲めに叙述せるものであつて内容は平易明快要領よく而も受驗の立場から見ても一も忽せにすべし。所のない完備せる書である。

三浦 藤作者 國民道德要領講義 最上製 (再版) 金貳圓八拾錢 送料十八錢

三浦 藤作者 教育大意講義 附 教育史 最上製 (再版) 正價金參圓 送料十八錢

本書は文檢受驗者又は教育學倫理學研究者のために執筆せるものである。特色とする所は(一)最新の思潮と研究の結果とを汲みたる事(二)最も組織的系統的に叙述したる事(三)文章が極めて平易流暢たる事等である。國民道德・教育大意の教科書としても参考書としても絶好の良書なることを斷言す。

渡部 政盛著 文檢 教育史 最上製 (八版) 金六圓八拾錢 送料廿七錢

本書は日本東洋西洋とも古代より現今に至るまでの史實を全部網羅したるもので内容は系統的にして簡明瞭ならん事に努めたる外文檢受驗者に取りて唯一の教育史研究用書である。本書一冊で十分合格し得る事云ふまでもなし。

中澤美治著 活動寫眞と教育 最上製 (新刊) 正價金貳圓 送料十二錢

本書は活動寫眞と教育との關係について其相互の根本的價值應用から學校教育社會教育上の實際的方策等に亘り具體的に詳細に論述したるもので教育者及讀者必讀の良書なり。

中村古峽著 變態心理の研究 最上製 (九版) 金貳圓五拾錢 送料十八錢

本書は變態心理を飽くまで學術的に且つ通俗的に説明したる我學界唯一の新著にして特に世上の山師が心益を名として諸社の購着手段を行へることを素破抜きたる一章は最も痛快を極む。

羽太銳治著 性慾教育の研究 最上製 (拾參版) 正價金參圓 送料十八錢

本書の内容目次を掲げれば……少年に性的知識の開發を必要とする理由……性慾教育の當事者……性慾教育の範圍並に方法……兩性に分かる原因……性的機關と性慾……生殖器の構造及異常……男子生殖器……女子生殖器……兒童の性的特質……性的現象……病的性的現象……等項目を分ちて詳細に叙述せるものである。

宮本幸惠著 行詰つた現代の圖畫教育 最上製 (新刊) 金貳圓參拾錢 送料十八錢

現代の圖畫教育の現實と理想とを詳細に考察し解決して兩者の折衷即ち現實的理想主義を提唱したものである。圖畫教育に従事する人の必讀書である。著者は美術學校出で實際教育に従事せる新進の學者である。

宮本幸惠著 彩色の研究と其取扱法 最上製 (五版) 金參圓八拾錢 送料十八錢

美麗なる石版廿五度刷の色圖十六葉。調和表實驗圖解は如何なる素人と雖も一見して彩色のグラママーを會得し衣食住或は眞善美の各方面に容易く結着ける事が出来る。大好評を博して各方面に歡迎せるものである。

小林 好日著 **新體國語法精説** 最上製 (四版) 金貳圓八拾錢 送料十八錢

本書は一名標準語法精説と云ふ文檢受驗者が日本文法研究上必要缺くべからざる参考書である内容は最も進歩したる科學的方法の下に試みられた我現代語の研究書であり文語から口語に至る歴史的變遷を顧みられた比較對照語法である。天下の標準語問題を取扱つたもの、少い今日に於て國語問題に思を游める者は必ず一通讀しなければならぬ。

吉波 彦著作 **漢文(白文訓讀)復文(支那時文)研究要訣** 最上製 (三版) 正價金參圓 送料十八錢

檢國語漢文科受驗の秘鍵を握つて一躍難關通過の榮冠を獲んとするの諸彦は先づ本書を看よ。本書は著者が多年の經驗と豐富な材料とを以て新に受驗者に提供せる他に絶對に類書のない要訣である。第一篇は白文訓讀を第二篇には復文(支那時文)を第三篇は支那時文を解釋したる國漢文受驗者には最新の捷徑である。

植松 安著 **改訂古事記新釋** 最上製 (拾六版) 金貳圓五拾錢 送料十八錢

難解なる古文を最も平易なる假名交り文に書き下し振假名を附し詳細なる語義と其索引を添ふ。著者が國民心理を基礎として神代と上古との風俗人情に下したる評論的文章は各段章に顯はれ大和民族發展の由來を明にし國民歸郷の中心を開く是れ本書の特長なり世りの日本東洋の日本我等の日本これをこの書に得よ。

植松 安著 **紀記の歌の新釋** 最上製 (三版) 正價金貳圓 送料十八錢

古典の國民化これは私の大に望む所であつて先に「古事記新釋」を著したか今又こゝに紀の歌のみに就いて書いて見た。古事記は文學日本書紀は歴史といふ著者の見方である本書にはもとより新論とては無いが只現代の一般人士が讀むには便宜であると思ふ。

吉波 彦著作 **精韓非子詳解** 最上製 (第貳版) 金四圓八拾錢 送料十八錢

本書は韓非子の全巻中より名篇章廿五篇を選釋し之に篇旨・訓讀・語釋・通解・評釋の五段に分ち每節詳密叮嚀に著者が其蘊蓄を傾注して韓非子の精髓を闡明したものである文檢受驗者・高等學校各種專門學校生徒の参考書として唯一無二の好著である。

字野 哲人著 **四書講義大學** 最上製 (貳拾版) 金貳圓參拾錢 送料十八錢

字野 哲人著 **四書講義中庸** 最上製 (貳拾版) 金貳圓八拾錢 送料十八錢

儒教の目的は大學に備はり、儒教の根本義は中庸に明かである。かくて學府の二書は經となり緯となり。互に相待つて儒教の眞相を傳ふ。著者は如上の見解を以て先に大學講義を著し今亦中庸講義を著す。大學に由て既に儒教の目的を明かにせる大方の士は謂ふ更に中庸に就いて儒教の眞面目を了せよ。

森山 右一著 **文檢用史記選釋** 最上製 (第貳版) 金參圓五拾錢 送料十八錢

本書は著者が積年苦心の體験により史記百三十巻中より要旨の名篇佳章を厳選し先聖諸名家の長を採りて詳解を下せる名著也史記研究入門の書は本書を於いて他になし。有益の参考書也。

龍澤 良芳著 **文檢用左傳選釋** 最上製 (第貳版) 金參圓八拾錢 送料十八錢

支那古典中最も難解を的て目せられる左傳は文檢受驗の際の必讀書である本書内容は讀方講義解參考の四篇に分ちて丁寧親切に叙述せる文檢受驗には本書一冊で他に必要なしと言ふまでにした他に絶對に類書が無い好参考書也。

野村 限畔著 **ベルクソンと現代思潮** 最上製 (九版) 金貳圓五拾錢 送料十二錢

本書はベルクソンの思想を中心として現代の哲學及生活の梗概を述べたものであるだけに獨りベルクソン哲學の特色と價值とを學び得るのみならず、弘く哲學的思想を解する上に於ても亦尠なからざる價值がある。

島 爲男氏著 **ベルクソン哲學と現代教育** 最上製 (最新刊) 正價金貳圓 送料十二錢

ベルクソンは今尙新しい哲學的生命の源泉である近時ベルクソンは哲學者のみならず心理學者・教育學者の研究者の注意の焦點とならうとしてゐるのは理由ある事である實にベルクソンは體驗主義の別働隊にして今後大に私共によつて研究せられねばならぬ、實庫でなければならぬ。

稻毛 詛風著 **オイケンの哲學** 最上製 (十三版) 金壹圓六拾錢 送料十二錢

オイケンは現代思想界の明星也従つて苟くも思想界に關し精神事案に従事する者にして彼を知らぬ人は未だ到底哲學宗教道徳教育文明歴史乃至生活を論ずる資格なし 現代生命に關れ生き甲斐ある生活を生きんとする者は本書を讀め。

大關増次郎著 **カント哲學批判** 最上製 (五版) 正價金貳圓 送料十二錢

大關増次郎著 **カント 研究** 最上製 (三版) 金七圓八拾錢 送料卅六錢

哲學研究者がカントへの唯一の手引書。近代思想のことごとくが或はカントを批判し或はカントを祖述しないものは無いのであるから近代思想を極めるものは必ずカントまでさかのぼらなければならぬ本書はその手引書である。

仲原善忠著 **理法日本地理原論及細説** 最上製 (三版) 金五圓八拾錢 送料廿七錢

今までの地理學教授は可成無味乾燥なもので地理學それ自身のもつ興味は大なるにもかゝらず學生の心は餘りそれに向けられてゐなかつた本書は全然新しい試みをしたもので我國を一の單位として地形氣候産業都市等の各項を特色づけて叙述してゐる人と地に關する因果關係等を明かにし學生の自發的研究心と興味とを刺戟する事につとめてゐる誠ニ産業の部を繕いてみるとわれわれは我國の産業の概略農村疲弊の因農村問題の起因等まで知ることが出来る新方面を開かうとする著者の努力は尊い。——(東京日々新聞批評)——

三村信男著 **地理學通論 地文學の部** 最上製 (四版) 金六圓八拾錢 送料廿七錢

三村信男著 **地理學通論 人文學の部** 最上製 (四版) 金六圓八拾錢 送料廿七錢

地理學は其の範圍頗る廣く之が研究に多大の不便と苦痛を感ずるものであるしかして其の理由の一として綜合された地理學の良書のない事であるが著者はこゝに思ふ所ありて各種學校の地理教授者には勿論文檢受験者の爲に僅の努力にて多大の習得を目的として最新の學說に基きされたのが即ち本書である本書は地文及人文地理事項を細大漏さず之を詳細し百數十個の挿畫によりて内容を明かにし且つ終りには詳細なる索引を附し之を利用する時は本書は實に地理學の寶典となるものである。

栗原寅治郎著 **日本産業地理精説** 最上製 (五版) 正價金四圓 送料十八錢

本書は我國の重要産業に就て古來發達の過程を明かにし内地及新領土に於ける新業伸張の現勢を詳述し最新の材料に基きて記述平易懇切を極め誠に時局に適する良書たるを確信す。

〔書叢傳史年少・版出館同大〕

宮崎 久松著	少年古事記物語 (三版)	金壹圓八拾錢
大久保 龍著	少年源賴光と四天王 (大江山退治) (好評)	金貳圓五拾錢
守屋 貫秀著	少年九郎判官義經上卷 (三版)	金貳圓五拾錢
守屋 貫秀著	少年九郎判官義經下卷 (再版)	金貳圓五拾錢
守屋 貫秀著	少年曾我物語 (四版)	金壹圓八拾錢
守屋 貫秀著	少年源氏三代北條九代記 (好評)	金壹圓八拾錢
松本 浩記者	少年木下藤吉郎 (新刊)	正價金貳圓 送料十八錢
松本 浩記者	少年豊臣太閤 (新刊)	正價金貳圓 送料十八錢
宮崎 久松著	少年切支丹と天草の亂 (新刊)	正價金貳圓 送料十八錢
奈良島知堂著	少年加藤清正 (三版)	正價金貳圓 送料十八錢
奈良島知堂著	少年井伊大老附櫻田門事變 (新刊)	正價金貳圓 送料十八錢
奈良島知堂著	少年忠臣藏 (三版)	正價金貳圓 送料十八錢
松本 浩記者	少年吉田松陰傳 (三版)	正價金貳圓 送料十八錢

東市神田區 大館發行 振替貯金口座 東京八七番 西小川町二ノ三

〔録目書圖行發館同大〕

◇山口 實氏新著◇

少年東郷平八郎

(四六判最上製美本) 正價金貳圓 送料十八錢

本書は東郷元帥の幼年時代より日露の大戦の大光輝の功績を初め逸話の数々まで詳細に叙述せる書である。我等の東郷元帥の傳記を詳しく知らんとする青少年を初め一般の人々に本書をすすむ。

◇奈良島知堂氏新著◇

少年乃木大将傳

(四六判最上製美本) 正價金貳圓 送料十八錢

將軍と夫人の傳記及逸話の数々を詳細に説ける有益なる好讀物。今や各方面の大歓迎を受けて増版また増刷の盛況をなしつつある良書なり。

◇鷲尾知治氏新著◇

少年平家物語

(四六判最上製美本) 正價金貳圓 送料十八錢

平家物語を青少年の趣味の讀ものたらしめんと著者が苦心になりし最も自信あるもの、敢て一讀を希ふ。

◇佐藤種治氏新著◇

參考日本歴史精説

(菊判最上製美本) 正價金六圓八拾錢 送料廿七錢

本書は國史を教育する人々と國史の各種試験に應ずる研究者の參考に供せんが爲に編纂せるものである。内容は中等學校教授要目に準據して太古より現代までの史實を探究考證説明し其上諸種の史籍を參照し其缺を補ひ且つ趣味ある材料を加へ何人にも讀み易く了解し易き事を考慮して詳細に叙述せるものである。殊に明治天皇大正天皇今上天皇陛下の御聖徳を謹記し奉り祝祭日に於ける訓話の參考に供する等大に意を用ゐたる最新の史書である。文檢受験者高等專門學校入學受験の準備として必讀のものである。

◇西臺來太郎氏新著◇

中等東洋史詳解

(四六判最上製美本) 正價金貳圓 送料十八錢

東洋史研究用の參考書として略記に便する事で本書に越えたるものは未だ見ない。史實も内容も豊富で文檢試験の問題も織込んであり受験研究者が教科書代りの研究の底本として最良の書である。

《大 同 館 行 發 圖 書 目 録》

◇新屋敷幸繁氏新著◇

現代文學の鑑賞

(四六判最上製美本 全冊四百餘頁 正價金壹圓八拾錢 送料十二錢)

本書は著者獨特の論と實際と詩人的熱とをもつて現代文學鑑賞の態度方法を描き出した生きたる鑑賞讀本である文學志望者文學研究者及文檢受驗者國語科教授者等にはこの方面唯一の參考書也。

◇新屋敷幸繁氏新著◇

詩の現代詩の理論と評釋

(四六判最上製美本 全冊四百餘頁 正價金壹圓八拾錢 送料十二錢)

自由詩のためにすばらしい氣焔をあげた詩作研究書。前篇では日本の詩は自由詩より外に行く道がないから詩人はこれ押し進めると云ふ旗幟を押し立て、堂々現代の詩道を論じ、詩制作の機微を開明して残す所が

ない。後篇では大正詩人五十家の代表作について其創作態度を解明し盡して詩解釋の新軌軸を開いてゐる詩作者は勿論、詩研究家詩教授者外現代詩を知らんとする者の先づ見なければならぬ良書である。御愛讀を希ふ。

◇森山右一氏編著◇

現代作文の模範と練習

(四六判最上製美本 全冊四百餘頁 正價金貳圓 送料十八錢)

突如!! 華星の如く作文界の名著現る。實に本書は第一線に立つ現代的文章の模範と作法を系統的分類的に明示せる時代向の良書たり。「自然描寫」「動物描寫」「人物描寫」以下十三種類の文章を更に七十三の「場合」「場合」に印象分類しその一々に互りて「作法」「文法」「練習題」を提出し頗る科學的懇切を極めたり。弘く中・女校、師範學校上級生並に作文教授者諸氏、受驗者各位よ目下混沌たる作文界に出現したるこの華星的名著を見落さるゝこと勿れ。

《大 同 館 行 發 圖 書 目 録》

◇春藤與市郎氏新著◇

吉野朝時代記

(四六判最上製美本 全冊六百五十頁 正價金貳圓八拾錢 送料十八錢)

正義介れて暴力勝つか!! 血涙滴る吉野朝が哀史!! 古今の大忠臣や國家の大功臣を祠られる別格官幣社現今二十五社の中その半ばに近い十社までが實に吉野朝時代の忠臣である。依て知る國史上この時代は眞に勤王の精神が炎々と燃え國體觀念が大に發揮された時であることを。則ち國民に最も健全なる思想を養成するの急務なる今日先づ吉野朝の歴史を學ぶことが何よりも必要であると考へる。著者は茲に見る所あり正確に詳細且つ平易に吉野朝の由來より終末まで及千古大忠臣の各事蹟を記して第二の國民たるべき青少年を初め一般の人士に捧げ以て國家に奉ずるの一端を盡くさんことを希ふ次第である。

◇大久保龍氏新著◇

少年八幡太郎義家

(四六判最上製美本 全冊三百餘頁 正價金壹圓八拾錢 送料十二錢)

八幡太郎義家の一生は好個の史劇である。日本の戦物語はどれもこれも情あり涙あつて血湧くうちに優しみをもち肉躍るうちに雅味を含んでゐるものはないが八幡太郎の一生の如きは殊にさうした色彩を放つてゐる我國の青少年が色々の武勇傳を朝夕の伴侶として楽しんでゐる中にも特に義家に親しみ懐しみでびつたり吸付られるもの其麗はしい性格と華やかなる行爲とに觸れて知らず識らず好きにされて仕舞ふのであらう。

◇宮崎久松氏新著◇

少年保元平治合戦記

(四六判最上製美本 全冊五百餘頁 正價金貳圓 送料十八錢)

本書は鎮西八郎爲朝や源義朝や平清盛、悪源太義平等源平の勇士達が目覚しい活躍は讀者に血湧き肉躍る快味を與へずにはおかない、而も其面白さの中に吾々は日本魂の精華をなす武士道をまぎりと見せられる。斯くして本書は讀者に息もつかせぬ興味と無限の教訓を與へるであらう。

((録目書圖行發館同大))

◇濱田壽郎氏新著◇

少年楠木正成の精忠

(四六判最上製美本 全巻册五百餘頁 正價金貳圓 送十八錢料)

「七度生れて君が代を護りませう」と叫んで淡川の露と消えた楠木正成公の精神こそは昭和の青少年諸君が昭和の大帝のために捧げ奉るべき唯一の道であると信じます。公が一度笠置の行宮に大命を拜して以来赤阪の春に千早の秋に幾多の奇計を以て賊を備まし遂に淡川に討死した勇ましくも涙ぐましく至誠純忠の物語に著者の心血を盡いだ此一篇の中に最も正しく最も詳に收められてあります。

◇大野武男氏新著◇

少年塙保己一傳

(四六判最上製美本 全巻册三百頁 正價金壹圓六拾錢 送十二錢料)

世界的盲人學者塙保己一の涙の生涯を著者獨特の筆によつて染めなしたものは、新日本を背負て立つべき現代の青少年たるものは本書を一讀して更に大きな飛躍をなすべきである。

◇松本浩記氏新著◇

少年木下藤吉郎

(四六判最上製美本 全一卷五百頁 正價金貳圓 送十八錢料)

太閤秀吉は我が戦國時代に生をうけた世界的大英雄でしかも過去の日本には珍らしい大きな理想と抱負の所有者なのであります。そして最も彼の生涯は實に花々しい奮闘の連続であり勇敢なる戦争の歴史であります。大望に燃ゆる日本青少年は太閤と共に語り太閤と共に生きねばなりません。本書は其爲の何よりも善き諸君の友であります。太閤の少年時代日吉丸の幼年の時から信長に仕へて出世し山崎の合戦より天下一統して其から最期までの傳記は茲に著者によりて正しく完成せられ模範的の良書として世に公にせられたのであります。

少年豊臣太閤

(四六判最上製美本 全一卷五百頁 正價金貳圓 送十八錢料)

太閤秀吉は我が戦國時代に生をうけた世界的大英雄でしかも過去の日本には珍らしい大きな理想と抱負の所有者なのであります。そして最も彼の生涯は實に花々しい奮闘の連続であり勇敢なる戦争の歴史であります。大望に燃ゆる日本青少年は太閤と共に語り太閤と共に生きねばなりません。本書は其爲の何よりも善き諸君の友であります。太閤の少年時代日吉丸の幼年の時から信長に仕へて出世し山崎の合戦より天下一統して其から最期までの傳記は茲に著者によりて正しく完成せられ模範的の良書として世に公にせられたのであります。

((録目書圖行發館同大))

の連りに似た日々の湯を替すべく必而味覺すべき音韻は頁々に溢れ出てゐる。  
◇加藤由藏氏新著◇

短歌集 胡沙吹く風

(四六判最上製美本 全巻册三百頁 正價金壹圓六拾錢 送十二錢料)

○富良野川邊の或村○玩具○南瓜盗人○職工思想調査書○海岸の丘○紅梅の咲く頃○狩野國境○不幸な姉○銀貨○無産者の婚禮○時雪○夫婦なつか○建築列車○妻の経○三人の放浪者○雨月夜○安針探行○誠首○

少年徒然草讀本

(四六判最上製美本 全一卷六百餘頁 正價金貳圓八拾錢 送十二錢料)

著者先「少年論」讀本を著しは青少年子弟に腹の据所を指導し大人達にまで多大の反省を與へ稱賛を博し絶大の歡迎と實行を見しが今また本書を公判す内容は徒然草中の修養教訓上の珠玉の名文を選び著者独自の見解と主眼の下に平明親切に説明し尙之を更に力強く證する爲に一々現代知名の學者思想家藝術家の卓見を引證せる等古きを編めて新しきを知る青少年少女と好讀物として各學校の必備用書としてすすむ。  
◇吉松祐一氏新著◇

少年伊賀越快學錄

(四六判最上製美本 全一卷五百頁 正價金貳圓 送十八錢料)

(四六判最上製美本 全巻册四百頁 正價金壹圓八拾錢 送十八錢料)

少年忠臣蔵

(四六判最上製美本 全一卷五百頁 正價金貳圓 送十八錢料)

眞相を傳ふるため親しく實地を踏査して成りしものである。其主人公荒木又右衛門と關しては宮本武蔵・塚原ト傳・柳生等の傳記も實説を傳へてゐる。行文は著者の一流の明快温雅青少年の趣味と修養に資する絶好の讀物である。

少年會我物語

(四六判最上製美本 全一卷五百頁 正價金貳圓 送十八錢料)

本書は最もわかり易く彼の出生から最期に到るまでの経歴を詳細に傳へて其人物生活の跡を偲はしめ深刻悲痛なる魂の呻吟と熱火の如き彼の至誠とに激せしめんことを期したもので最もよく松陰の面目を躍如としめ譽せしむる良書である。

少年切支丹と天草の亂

(四六判最上製美本 全一卷五百頁 正價金貳圓 送十八錢料)

日本切支丹の殉教は日本魂の精華と信仰の骨髄を示すものである。天草の亂はその殉教の大話である世間は



((録目書圖行發館同大))

今それ等に關する消息を知りたがつてゐる。勿論數千頁の切支丹の歴史はあつたが、それは余りに味で、天草の亂に關する書も絶無ではなかつた。しかし、その中に空のみに満ちたものもある。而も此の兩者を打つて、可くして出たのは、未だ世に現はれてゐない。其の技に出づには、悉く血が通つてゐる。

◆奈良島 知堂氏新著◆

少年 加藤 清正

(四六判最上製美本 全壹册五百餘頁 正價金貳圓 送料十八錢) 清正は單に時代から棄られるやうな武邊一通の人物ではない。圓満な勝れた人格の持主である。本書は清正のその體はしい崇高な面目風格を豊富に描く。鬼上官夜又將軍としての清正の片鱗のみを知る青少年諸君は必ずや本書に多大な興味と満足とを覺えることと信じてゐる。少年に好適の讀物である。

◆栗原寅治郎氏新著◆

最近世界の 大勢

(四六判最上製美本 全壹册四百頁 正價金貳圓 送料十八錢) 最近國際關係の著しい接近と國民活動の舞臺の大いなる擴張とは自ら民衆をして世界的觀見の涵養を痛感せしむるに至つた。本書は此の國民的要求に應じて編纂されし内容豊富記述平易一讀直に現時の紛糾をすゝむ國際政局を明かにし得べし。敢て全國民の一時に讀ませむ。

◆小林 博氏 著◆

文檢歴史科受験法と問題

(菊判最上製美本 全壹册四百頁 正價金參圓五拾錢 送料金十八錢) 本書の内容は勉強の方法参考書の選擇出題の傾向變遷答案の口述等に虎の巻を述べ、又幾多の出題統計を作り歸納的に之を説明し更に過去の出題を粗上に批評す。本書なして歴史科を受験するは超時日超經濟を措き或は徒らに樹によつて魚を求むるの嘆を繰返すことあらんか切に一本をすゝむ。

◆瀧本 二郎氏 新著◆

世界性業婦制度史

(四六判最上製美本 全壹册五百餘頁 正價金貳圓八拾錢 送料金十八錢) 性業と現代宗教は相容ないが往時は賣淫を宗教儀式上必要な行爲として強制した道徳は性業を惡弊と難するが一度は果すべき人類の義務だと教た時代もある。又遊廓を官營とし性業を獨占した國もある。然し思想の進化道徳の純化は公娼不認可主義に移た。本書は世界各國の道徳宗教社會思想の變遷か性業を通じて美術文藝に表現した陰影や其時代の制度文化に及した影響を述べ、又性業法規施行迄の経緯を説たから社會問題思想問題婦人問題研究者には必讀の要あり。

((録目書圖行發館同大))

◆笠松彬雄氏新著◆

唐宋八家文詳解

(菊判最上製美本 全壹册六百餘頁 正價金四圓八拾錢 送料廿七錢) 文檢漢文科の指定参考書で必讀書中の必讀書たるもの從來試験に一番多く出題される本書は今や著書の手に依つて詳解せられた。これまで八家文研究に多大の不便を感じて居られた人々にも本書の出現に依つて容易に徹底的に研究を進めることが出来るであらう敢て本書を責任を持つてお勧めする次第である。

◆目 黒 禧 一 著◆

最新東洋歴史辭典

(菊判最上製美本 全壹册四百餘頁 正價金參圓拾錢 送料十八錢) 本書は中等教科書同参考書一般東洋史参考書の主なる名辭につき簡明に解説したものである。現今東洋歴史を研究する時辭典の必讀を痛感せらるゝ人士の多きを思ひ著者が數年の歳月に全身の力を投じて完成したものが本書である。

◆佐藤種治氏新著◆

西洋歴史精説

(菊判最上製美本 全壹册五百餘頁 正價金參圓八拾錢 送料十八錢) 本書は文部省教授要目に準據して各項目の内容敷衍に努力し記述は理解し易く趣味ある方法をとリ従前の試験問題は漏らさず悉く織込み各章の末に概括を丁寧に表示解の説明法にて記したる等深究理解し易く工夫し内容に於ても從來の史に比較して四大特色を有する等理想的の良書である。

◆橋本賢康氏新著◆

國民地理通論

(四六判最上製美本 全壹册五百餘頁 正價金貳圓五拾錢 送料十八錢) 本書は著者が多年の地理學研究の知識を基礎とし最新の學說によりて難解の地理學通論を通俗化したものであるから讀んで趣味の湧くうちに地理學の知識を會得せしむることに最も力を注いだ科學的常識といふ事が出来る。大方の諸賢之を利用して新知識を得られ又新日本の建設に資せられんことを望むものである。



